

# 議会だより

News Letter From Hachijo Town Assembly

No. **183**  
2017.7.25

6月22日夕方、底千港へ寄港した  
おがさわら丸。新船になってから  
初めての小笠原親善訪問



いつもと変わらぬ小笠原  
村の温かいもてなし。イ  
ルカもジャンプで歓迎

## 第2回八丈町議会定例会

平成29年6月13日開催

### 目次

- 変わりゆく八丈の姿 一歩ずつ ..... 2P
- 一般質問 ..... 3P
- 定例会の質疑から ..... 8P
- 東京都町村議会議員講演会 ..... 9P
- 「第36回八丈町小笠原親善訪問団」 ..... 9P



# 第2回八丈町定例会

(平成29年6月13日開催)

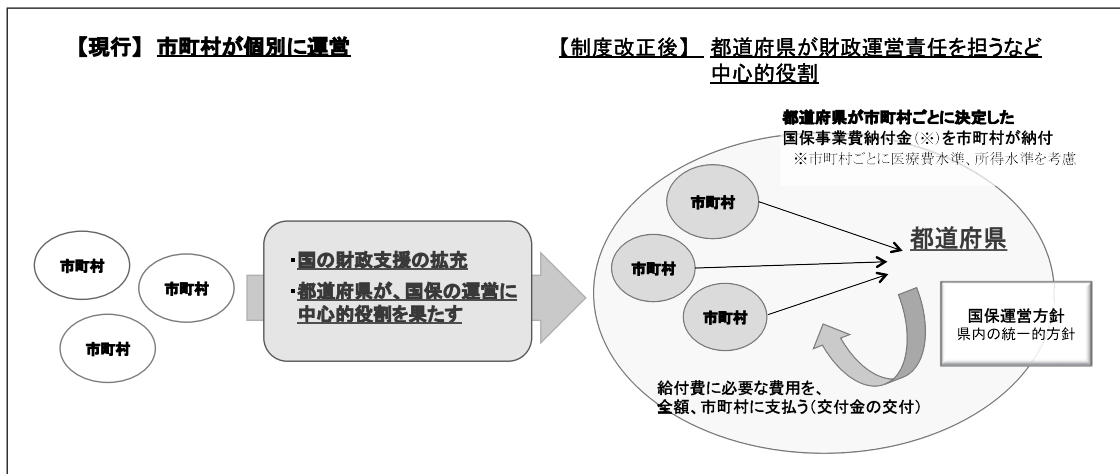
## 変わりゆく八丈の姿 一歩ずつ



### 国民健康保険の都道府県移管化とは

平成27年5月に成立した「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律」により、平成30年度より国民健康保険については、都道府県と市町村ともに運営を担うこととなります。都道府県は財政運営の責任主体となり、国民健康保険運営の中心的な役割を担い、市町村ごとの国民健康保険事業費納付金を決定するとともに、市町村は、保険料(税)を賦課・徴収し、都道府県に納付金を納める仕組みへ見直すこととなります。

本年上半期が過ぎて、6月13日、第二回定例会が開催されました。一般質問には5名が登壇。その後の補正予算質疑の中では、国民健康保険料(料)の件が話題になりました。



### ◎国民健康保険料(料)

同保険は、平成30年度から東京都に運営主体が移管される予定になっていきます。その国民健康保険料(料)の今後の見込みについて、町の国保運営協議会において事前学習会を開催し、理解を深めることになりました。

また、議会終了後には次のような報告がありました。

### ◎地熱発電所

地熱発電所の後継事業者である株式会社オリックスの地域貢献策等を協議するため、地熱事業連絡会が、間もなくスタートすることです。

その構成メンバーは、各地域から3名、計15名が地域代表として、また、町とオリックスのメンバー数名で構成されると発表され、変わりつつある今の八丈町の現状が報告されました。

### ◎自然とマナー八丈島

八丈町では、日本たばこ

産業株式会社(JT)と協定を結び、喫煙マナー向上のためのPRに協力することが決まりました。「自然とマナー八丈島」とのキャッチコピーで、俳優の哀川翔氏が出演することのこと。完成が待たれます。

### ◎地域おこし協力隊

かねてから募集していた地域おこし協力隊が、このほど着任しました。一人は八丈島観光協会事務を支援する、出浦佳那子さん、もう一人は旧末小校舎活用に取り組み、今井修之さんの2名です。

### ◎航空運賃値下げ

特定有人国境離島特措法が施行され、八丈―東京間の航空運賃が値下げされることになりました。導入は今秋の予定で、正式な運賃も今回は報告されませんでした。

町議会は、これらの報告について今後の経過をしっかりと見守っていききたいと思えます。

(山本忠志)

部活動指導員の導入について

答 各学校と相談しながら進めていく



山本 忠志 議員

◆所要時間 20分

平成29年4月1日、「学校教育法施行規則の一部を改正する省令」が施行された。内容は、中高の部活動指導員に関するものである。

中高の部活動においては、外部指導者に実技指導を依頼するケースもあるが、外部指導者の立場に関する明確な規定はなく報酬も八丈町では無償。

更に、中体連の公式戦への単独引率も原則認められず、旅費も支給されていない。

一方、中学校の約6割の

教員が、厚労省の定める過労死の労災認定目安（月に80時間）を超えていると発表された。その主因は部活動と推察される。

「部活動指導員」の導入は、これらの諸課題解決のため有効な方策と考えられる。

固今後、部活動指導員の導入についての町の所見を伺いたい。

答 現在、中学校の部活動は、顧問教員の補佐として、地域の団体に所属して活動されている方や、卒業生等が外部指導者として指導している部活もある。

生徒数減少により、複数の顧問教員や外部指導者が指導しているため、現在の

ところ、部活動指導員の導入は考えていないが、今後各学校と相談しながら考えたい。



町職員対象の研修の内容は

答 町の定める人財育成方針に沿って実施している

本年4月、町職員として新規採用された若者の姿が各課に見られるようになり、庁舎内にフレッシュな風の流れを感じている。数ある職場の中から、町職員としての道を選んだ彼らを大切に育成し、やがては町を支える戦力となるよう念願している。

固現在、町職員に対して行

われている研修の現状について、その内容を伺いたい。

答 総務課長 町では人財育成方針を定めており、年間研修メニューに基づいて研修を進めている。

町独自の研修、東京都町村職員研修所の研修、民間研修等を実施している。

新規採用職員は、辞令交付後5日間、町の仕事全般に関する初期研修、次に地方公務員制度等について4日間の宿泊研修を実施し、更に町庁舎受付での総合受付研修を行っている。

続いて中堅職員向けの研修は、八丈支庁との合同研修で、問題解決力向上研修を実施した。

これは、アンケート調査等によって地域の課題を見つけ、その解決のための政策立案をするというもの。

また東京都総務局から講師を招いて、政策課題研修を行っている。

その他、アサートイブコミュニケーション、ロジカルトレーニング等のほか、

子ども議会の答弁作成、政策プレゼンテーション、議会の書記という実務研修に加えて、希望者を対象にした接遇研修等、幅広い研修活動を行っている。



フリージアの栽培の推進と栽培農家の育成を

答 委託栽培を進めたい



奥山 幸子 議員

◆所要時間 30分

に比べ経営的に難しい面があった。

圃担い手育成センターで栽培品種を拡げて、組み込むことはできないか。

圃 採算性を重視し、現在7作目を栽培していて一杯一杯の状態。ここにフリージアを組み込むことはできない。

圃 この事業には東京都も関与しているはず。花が減少している状況に対する都の見解は。また、町はこのまま花が作られなくなっても何もしないのか。

圃 東京都には問い合わせる。委託栽培などで維持していきたい。担い手以外の農家を広げたいと考える。

圃 産業観光課長 後継者がいないことや、他の作目

圃 栽培農家がやめた原因を聞き、何が必要だったのかを明らかにすべき。

圃 町の独自施策として現在の栽培農家に対する支援事業をおこなえないか。新しく畑を拡げた場合に補助金を出せないか。

圃 現在5軒の農家に委託栽培を検討している。畑の拡大にはストップ遊休農地を提案したいと考えている。

八丈高校留学生に向けた学生寮の建設を

答 寮がベストなのか慎重に検討したい

圃 高校留学生受け入れがスタートした。現在は、民間の方の協力で、4人の高校生を受け入れてくれているが、今後、島外高校生が増える可能性、また女子高校生が入る可能性もあり、この事業を継続させるためには町として何らかの対策が必要で、ホストファミリーの応募もない状況である。神津島での取り組みを参考にし、学生寮を建設する計

画を進めるべきだ。

圃 現在の留学生に対する町の支援はどのようなものか。経済的支援だけでなく、精神的なバックアップはできているか。

圃 教育課長 生活費8万5000円のうち、本人負担は4万円で、残りを東京都と町が2万2500円ずつ補助している。高校も町も民間の寮に行き生徒の状況を見ている。

圃 関係機関の相互理解が必要であり協議会を定期的に開くべきでは。

圃 今月中に八高、町、寮長、寮母などで会議を開き

今後の方針を話し合う。

圃 事業を継続させるために、高校生向けの学生寮を建てる考えはないか。

圃 町も順調にいつているとは言えないが、寮建設にはまだ課題が多い。

圃 神津島の場合も順調ではなかったが、寮が最善と村が判断したはず。

圃 教育長 ホストファミリーがこの事業の趣旨にあっている。寮がベストなのかについてはわからないので、慎重に検討したい。ホストファミリーについては今後も探す努力をする。





学校の安全対策はどんなになっているか

**答** 様々な対策を講じており、今後防犯カメラも検討する



沖山 恵子 議員

◆ 所要時間 12分

先日、三原中学校のセーフティ教室を見学した。刃物を持った不審者が学校に侵入、校長が話をして時間を稼ぐ間に、生徒は避難、警察に通報し、暴れたら力強い先生がさす又で取り押さえるという内容だった。その際の警察の指導が目からウロコだった。不審者が来たら、先生が捕まえて警察に引き渡すと考えがちだが、刃物を持っていた場合、先生も身の安全を考え無理をしないように「生徒は襲われたら逃げるのが仕事」「先生は生徒を逃がす

のが仕事」「捕まえるのは警察の仕事」という指導だ。

この場合、不審者がすぐに立ち去り、犯人がよくわからず、捕まらないとなったら、地域や生徒の不安は計り知れない。

意見交換で、島の学校は夜勤の人もなく防犯カメラもないので無防備だ。お願いしたが実現しなかったという話が出た。議会で以前山本議員が質問した時、私はカメラを付けても防犯の効果は疑問だと思っていた。

しかし、生徒と先生は逃げ、警察が後から捕まえるという流れを考えると、何が起きたか、どんな人だったかを記録する事がとても大切だと思い直した。

防犯カメラは犯罪を防ぐのではなく、後から映像を元に犯人をすぐに捕まえ、



安心と安全を早急に取り戻す役割があるという考えだった。

島でも不審者がいた。気を付けようと親にメールが届くことがあると聞く。夏に向かい盗撮や変質者も出て来るかもしれない。警備会社と契約せず、映像を記録するだけの防犯カメラなら安価な物もあると思う。子供達の安全対策を皆で考え、確認するという意味で質問する。

現在現在の学校の安全対策はどうなっているか。

教育課長 各学校セーフティ教室を行っている。小学校においては低学年・高

学年に分けて内容を変えて行っている。学校周辺で不審者の目撃があった場合、教育委員会と各学校で情報を共有し、保護者への連絡や内容に応じ警察への通報、防災無線での注意喚起を行っている。

八丈島の学校における防犯カメラの必要性についてどう考えるか。

防犯カメラを設置し、不審者の侵入を察知するのは、常に監視する必要があるが、運用が困難だ。しかし、夜間や映像を元に犯人の早期逮捕につながるという面では防犯カメラの設置は有効だと考えるので、外部の人が出入りする場所から優先的に設置することを検討する。

連絡調整の意味でも重要と考える。どのような基準で参加しているのか。

イベントの開催は各学校に任されており、膨大な数になる。また、結果は毎月2回計4回開催される校長会・副校長会で報告を受けている。参加基準はないが、教育委員会や教育委員とも連携し学校とも相談しながら伺うようにしている。

セーフティ教室に町の関係者は誰もいなかった。小学校で行われている数多くの行事すべてに行くのは難しいだろうが、子供の安全にかかわることは、出席の優先順位が高いと思う。

観光情報発信に関する今後の方針

答 島内で体験できることに  
情報発信に力をいれたい



岩崎 由美 議員

◆所要時間 19分

観光情報発信は、SNSの発達などもあり、過渡期である。八丈島の観光情報発信の方針について伺いたい。

問 観光協会の総会でも「花と緑と温泉の島」について話題になったが、このキャッチコピーはどのような経緯で作られたのか。

答 産業観光課主幹 町勢要覧を確認したところ平成6年度は「太陽と花と緑の島」だった。平成6年度にふれあいの湯が完成。それ

うな情報発信をしていきたい。現在、スポーツ合宿誘致を進めているが、施設があるというだけではなかなか来島は進まない。提案していくことが重要なポイントと考える。

農業振興・住民幸福度・移住施策に活かすための基礎情報調査と発信を

答 調査や情報発信については検討させて頂きたい

に伴い、本島の持つ自然の恵みということでのキャッチコピーになっていると考える。もう20数年経っていることもあるので、現状にあったものとして提案していただければ、関係機関とも協議していきたいと考えている。

問 今後、八丈島の観光情報提供について、町としてはどのような方針をもっていかれるか。

答 現在、明確なものはない。しかしながら、統一感のあるコンセプト等は重要であると認識している。島外に向けては今年度パンフレットをリニューアルしていくが、これもある、あれもあるというだけでなく、島に来ればこのような楽しみ方ができるとい

人口増加や産業振興が島の重要政策課題であるとすれば、産業や暮らしやすさ、物価などについて把握し、それをタイムリーに公表することが必要と考える。

問 八丈島の産業統計において、漁業の魚種による個別の生産高は公表されているが、農業については明日葉、その他野菜類についての個別の生産高はどのように把握しているか。

答 産業観光課長 個別の生産高については、明日葉、甘藷、馬鈴薯、里芋、オクラなどのデータが分類のくくりとして町勢要覧や都産業労働局農林水産部が発行している東京都農産水産物状況調査結果報告書に出ている。

問 なぜ公表に4年間かかるのか。タイムリーな生産高の集約をもう少し早く行うのは可能か。

答 個別の生産高については農協に出るものだけでなく、直送等それ以外のものがあり、調査に多少時間がかかることをご理解いただければと思う。

問 全国の自治体の中には「住民幸福度」等の指数を算出し、施策に活かす取り組みを始めているところがある。八丈町では、住民の生活のしやすさ、物価などについて、現在どのように把握しているか。

答 企画財政課長 様々な

基礎データ資料をとりまとめたものとして、町勢要覧を発行している。平成7年頃までは2ヶ月に1回、生鮮食料品、ガソリン、灯油の価格を調査して広報で知らせていた時期があったが現在では行っていない。また、生活のしやすさという点での調査は現在も過去にわたっても実施していない。

問 住民幸福度や移住施策のためにも、島内の物価やメリットがあるという基礎データを集めて欲しいと思う。可能かどうか伺いたい。

答 今後、そのような調査や情報提供については検討させていただきたい。移住促進の情報提供については、企画財政課「島暮らしコーナー」を設け、しっかりと伝えていく。

修景美化で八丈島をデザインでき  
ないか

答 修景美化審議会にて審議する



山下 巧 議員

◆所要時間 13分

建物を新築、増改築するとき町推奨の色、デザインを取り入れる工事には、カラー建材や塗料に助成をすることによって協力を得られる。八丈島の都道はヤシとハイビスカスの並木に整備されたが沖縄、九州と変わらない。

小笠原では景観形成特別区として、山や海からの展望に配慮し、屋根の色彩、形状や外壁の色彩、都道の無電柱化、自然素材を活かした看板、気候風土に合った植栽で島らしさを創出する。これらの条例から観光に対する本気度が伝わってくる。こうした努力が世界自然遺産登録に繋がった。八丈島は何でも自由な良さもあるが、異国情緒を楽しみたい観光客のために多少の演出もほしい。

土木・建設に関しては、

園観光活性化を目指す八丈島だが、景観整備に関する検討はほとんどされてない。修景美化で配布される花木には統一性はなく、八丈島の特徴を表現するにはインパクトに欠け、単に個人の観賞用で、観光島としての街並みに調和するものではない。今後配布する花木について、島をデザインすることを意識した計画的な植栽を行えないか。

答 産業観光課長 八丈町修景美化条例では、町内の優れた自然環境、樹木、その他の植物を保護し花木の植栽により修景をはかり、郷土の美化を推進する事を目的とすると定め、建築物に対する修景美化として樹木花木等の植栽可能な場所を確保し美化に努める事となっている。毎年、自治振興委員の協力により、修景美化の一環として花木を配布。修景美化委員13名で、

坂上地区の花いっぱい運動と坂下の苗木配布を審議決定をしている。苗木の種類は八丈島の気候環境と住民が好むものを選んでいく。

黒アリ対策について

答 町で駆除対策は困難

園数年前から黒アリが多く発生し、家屋のコンセントや配管パイプに入って、火災の心配にもなっている。

他にヤモリ、ヤスデ、カタツムリなど増えすぎた生き物に対する生態調査と駆除方法について、今後深刻な問題となってくると思われるが町の考えは。

答 住民課長 現在、アリの分布状態、拡散の経路を調査中だが、現在発生しているアリはアシジロヒラフシアリで、他に40種類を確認した。町の対策は迷惑な生物を駆除する施策ではなく、住宅への侵入を防止する創意工夫を講じるべきと考えている。

公園と公衆トイレの設置を

答 施設整備で対応したい

園徒歩で観光を楽しむ方や高齢者、家族連れ、島の子供たちのためにひと休みし、くつろげる小さな公園と公衆トイレを数か所設置出来ないか。公衆トイレが遠いと民家や店舗が対応している。子供議会からも要望があったが。

答 住民課長 公衆トイレは三根4か所、大賀郷4か所、檜立1か所、中之郷3

か所、末吉1か所を管理している。和式から洋式への変更を実施。浄化槽転換を優先している。公衆トイレと公園の併設は敷地の確保等の課題があり、今後の町の施設整備の中で検討していきたい。観光施設を中心に観光地図や案内板で対応したい。





## 第二回定例会の質疑から

**障害者雇用での職員採用**  
は

奥山幸子議員 障害者雇用について、一定程度の義務があると思う。町の対応は。

**総務課長** 町では、1名雇用しており、障害の程度により2名分の枠となる。町職員全体から考えると1名不足している。

奥山幸子議員 1名不足していることでの罰則は。

**総務課長** 労働基準監督署からは、障害者雇用に関して、計画をつくり、その雇用に対して推進を話しているが、罰則はない。

**駐車場用地以外の有効活用**  
用を

山本忠志議員 宇喜多秀家住居跡等を訪れる際の駐車場用地での購入ということだが、広すぎるので、駐車場以外での活用はできないか。

**産業観光課主幹** 年間500名近くの観光客が訪れる。今後も見込まれるため、バスを停められる土地を確保したい。

菊池睦男議員 土地以外に



建物もあつたが、その補償費は。

**建設課長** 建物取り壊し費用として300万円。町としては、道路の拡幅が目標であったため、土地代は町道を含めて合計3300万円ぐらいである。



秀家公墓地近くの駐車場用地

**オリパラで観葉植物の売込み**

菊池睦男議員 オリリンピック・パラリンピックを利用して、八丈島の観葉植物を販売していく計画はないか。

**産業観光課長** 来年度、「関東東海花の展覧会」が東京都の当番となるため、オリパラへのPRをしたい。

菊池睦男議員 具体的な規模、話し合いは。

**産業観光課長** 支庁担当者や農協担当者とは、今まで以上に出品をと話している。具体的な出品数等についてはこれからである。

**砕氷の自動販売機を置けないか**

菊池睦男議員 今年度整備する漁協の製氷施設に、住民利用もできる砕氷の自動販売機の設置はできないか。

**産業観光課長** 当初の設計の段階で、砕氷の自動販売機の設置を予定している。

バスの職員を増やすということだが、バス事業収益は大丈夫か



奥山博文議員

以前、議会で特別委員会を設置して、赤字をなくすというところで減らしてきているが、収入達成はできるか。

**企業課長** 楽な数字ではないが、現場職員たちは努力している。期待してほしい。

●その他

◎産業医委託は今までどうしていたのか

◎航空路対策協議会の進捗状況は

◎学校に司書を配置しないのか

◎重要保護の支援金は増額できないか

なども質問しました。



製氷施設建設中の神湊漁港内



# 東京都町村議会議員講演会

平成29年5月16日開催



講師の久繁哲之介氏

東京都町村議会主催による議員講演会が都内で開かれ、八丈町議会からも議員12名全員参加しました。

今回の講師は、地方再生プランナー久繁哲之介氏で「小さな町と企業を活性化化する『競わない地方創生』というテーマ。その中で、3地域のことが紹介されました。

## ①鳥取県江府（こうふ）町

この町の認知度は低く、日本のほとんど誰も知らない町である。それを改善するために大量のパンフなどを作成し配布するやり方は間違いで、質を高めることが重要である。しかし、人間が受け入れられる情報量は変わらない。つまり相手の心に刺さる情報が必要で

「いつ、誰に、何の目的で伝えるのか」を明確にすることが大事。

## ②広島県呉市

呉市は、関東でいえば平塚市とよく似ており、日帰りマリノレジャー客が多く、宿泊客は少ない。呉市役所では、「宿泊客が少ないのが課題」と言う捉え方から抜け切れず、客のニーズを無視して行政の論理で政策を進め、いつまでたっても改善されていない。

一方、平塚市では宿泊客ではなく、日帰り客をター

ゲットに取組み、顧客目線で進め成功した。

他の自治体においても、

客を増やしているところはどこか、どうやっているのか、そこだけしか見ていないから伸びない、そういう場所が非常に多いのです。

## ③長野県須坂市

オランダ人と須坂市民との交流が発端となって、面白い企画・楽しいイベントで町の発展に繋げ、更にSNSを活用して人の輪を広げることに成功した。

八丈町にもそのまま当てはまるお話でした。よその町でうまくいっているからと安易に模倣するのは無駄なこと。

「八丈ならではの宝は何か、いつ、誰に、何を提供するのがいいか、あまり背伸びせず、身の丈に合わせ、ナチュラルに」これでもいいのではないだろうか。

そのやり方で自然に収まる人口規模を維持し、八丈を八丈色に染める。そこを目指せばいいのではと感じた講演会でした。

（山本忠志）



## 「第36回八丈町小笠原親善訪問」

期 間 平成29年6月22日～6月27日  
視察議員 沖山恵子、山下 巧



父島・母島、それぞれの返還祭へ出席したが、母島の返還祭の最後は、櫓を中心に全員が熱狂的に踊る盆踊りだ。

上手な人を見本に皆が真似して後に続く。

素朴で暖かい祭りの風景に感動。八丈の祭りもこうありたいと皆で話した。

（沖山恵子）

八丈島からの乗船者を乗せた新船のおがさわら丸は、底土港を出港。

船中での翌朝、青龍丸戦没者追悼式が行われた。風化されていく戦争の記憶。船が撃沈され、亡くなった御霊に花と鳥酒を捧げた。

今はリゾートのようになった小笠原だが、50年前は占領されてアメリカだった。今も多くの基地や大砲が残り、不発弾が発見されている。



母島の盆踊り

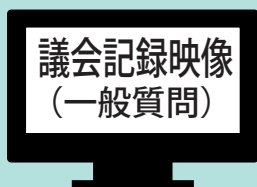
## 町ナビ

有人国境離島法に基づく、航空運賃の値下げが実現することになった。名称は島民割引運賃「八丈島アイきっぷ」で、9月1日搭乗分からスタートする。東京 - 八丈島間の片道運賃は特割と同じ1万3790円(施設使用料290円含む)。当日予約、予約の変更もできる。チケットの購入には八丈町、青ヶ島村に居住することを証明する「東京都離島住民航空割引カード」が必要で、現在、町役場で申請を受付中。ちなみに現行の往復割引は片道1万5190円で、アイきっぷは1400円のお得。片道「飛行機」、片道「船」という旅程の選択もしやすくなる。



東京都離島住民航空割引カードの見本

インターネットで  
一般質問の画像を  
ご覧になれます。



八丈町議会のホームページ  
からアクセスして下さい

●平成29年第二回八丈町議会定例会について

議会運営委員会 平成29年6月6日開催

### 主な会議

●議員の派遣について(青ヶ島牛祭り) ほか承認1件

●平成29年度八丈町一般会計補正予算  
ほか補正予算2件

●人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

●平成28年度八丈町水道事業会計予算繰越額の報告  
について

●平成28年度八丈町一般会計繰越明許費繰越額の報告  
について

●専決処分3件

●専決処分事項の報告及び承認について  
(平成28年度八丈町一般会計補正予算) ほか

6月定例会 平成29年6月13日開催

### 主な議決事項

## 編集後記

議会だよりが発行されると、「見たよ！頑張ってるね！」と何人からも声を掛けていただきます。編集委員になって初めて、議会全体の雰囲気や内容を分かり易く伝えようと、担当議員と事務局職員が骨を折っていることに気づきました。どこの町では、議会の傍聴者を増やそうと金

券を配ったそうです。八丈町も傍聴者は少ないですが、このたよりを通じて、多くの方に議会の事を知っていただけるよう頑張っています。これからよろしくお願いします。お時間のある時には生の議会を見に来て下さい。少し緊張し、皆さんの代表として頑張らねばと気が入ります。 沖山恵子

発行人 八丈町議会議長 土屋 博

編集 議会だより編集委員会 委員長 奥山幸子 委員 沖山恵子 山本忠志 岩崎由美

〒100-1498 東京都八丈島八丈町大賀郷 2551-2 tel 04996-2-2788 fax 04996-2-4437